

[本資料は、高松、松山、八幡浜および東京で発表しています。]

**Press Release**



令和4年2月18日  
四国電力株式会社

## 当社が英国に保有するプルトニウムの利用について

当社は、伊方発電所3号機において、平成22年3月より、当社が仏国に保有するプルトニウムを用いて製造したMOX燃料を使用してプルサーマルによる発電を行っており、MOX燃料21体のうち、既に16体の使用を終了し、現在は、残る5体を使用中です。

この度、当社が英国に保有するプルトニウムを用いたプルサーマル実施に向けた準備を進めることとしましたので、お知らせいたします。

現在、英国にはMOX燃料加工工場がないことから、事業者間の連携・協力により、当社が英国に保有するプルトニウムと他の電力会社が仏国に保有する等量のプルトニウムの所有権を交換し、仏国でMOX燃料に加工後、伊方発電所3号機で使用することとします。

原子力事業者は、利用目的のないプルトニウムを持たないという国の政策の下、国内外に保有するプルトニウムを確実に消費できるよう、プルサーマルの推進に最大限取り組むこととしており、当社においても、引き続き、安全を最優先に、地元の皆様のご理解をいただきながら、当社が保有するプルトニウムの着実な利用に努めてまいります。

以 上

(参考)

本日、電気事業連合会が、当社を含む電力9社（沖縄電力株式会社を除く）と日本原子力発電株式会社、電源開発株式会社の具体的なプルトニウムの利用場所、利用量等を示す「プルトニウム利用計画」を公表しましたので、併せてお知らせいたします。